患者ID：　　プロトコール名：PTX（ weekly ）＋BV　　投与歴：　初回 ・ 継続

患者氏名：　　投与開始日：平成　年　月　日　　前回投与日：平成　年　月　日

生年月日：

身長：　cm　体重：　kg

体表面積：　㎡

確認印	プロトコール	書記	薬局 確認印	看護師 確認印	医師 確認印

メインボトル	薬剤名	1回量	規格・計量	回数→ 投与速度	日	日	日	日	日	日	日	日
① ポート開通確認用 生理食塩液10mlシリンジ：1本												
② 生食100ml	ｶﾞｽﾀｰ	20 mg	20mgｱﾝﾌﾟﾙ：1A	15分								
	ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ	mg	8mgﾊﾞｲｱﾙ：（　）									
	ﾎﾟｿﾗﾏﾐﾝ	5 mg	5mgｱﾝﾌﾟﾙ：1A									
	ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝｼﾘﾝｼﾞ	3 mg	3mgｼﾘﾝｼﾞ：1本									
③ 生食100ml	ｱﾊﾞｽﾁﾝ（10mg/kg）	mg	100mgﾊﾞｲｱﾙ：（　） 400mgﾊﾞｲｱﾙ：（　）	初回90分 以降60～30分								
④ 生食20ml（アバスチンのフラッシュ）												
④ 生食200ml	ﾀｷｿｰﾙ（80mg/㎡）	mg	30mgﾊﾞｲｱﾙ：（　） 100mgﾊﾞｲｱﾙ：（　）	1時間以上 （専用ルート）								
※ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ：12mg以上（順次半減、最低1mgまで減量可）、（参考）初回：16mg、②～⑧：8mg、⑨以降：4mg												
※ﾀｷｿｰﾙ：200ml以上の生食 or 5%ﾌﾞﾄﾞｳ糖で希釈、1時間以上かけて投与												
※生食50mlフラッシュ				全開								

【処方（院内処置算定）】	下記該当欄にチェック							
・自己抜針用生理食塩液10mlシリンジ：1本								
・ｲﾒﾝﾄﾞｶﾌﾟｾﾙ125mg：1ｶﾌﾟｾﾙ（②開始と同時に服用）								
・専用ルート（0.22μm以下フィルター付きライン使用）								
・								

【院外処方（化学療法のﾚｼﾞﾒﾝとして含む薬剤）】	下記該当欄にチェック							
・ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ0.5mg：2-0-0（Day2、3）								
・ｶｲﾄﾘﾙ2mg：1-0-0（Day2、3）								
・								
・								

【自宅での副作用対応】	下記該当欄にチェック							
・（発熱時）：								
・（嘔気時）：								
・								
・								
・								
・								

【適応基準】
1. 進行再発乳癌
2. PS 0～2
3. 以下の骨髄・肝・腎機能を有する症例
   白血球数：3,000～12,000/㎜ 、ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ：9.0以上、血小板数：100,000/㎜ 以上、
   総ビリルビン：1.8mg/dL以下、AST/ALT：100U/L以下、
   クレアチニンクリアランス：60ml/min以上

【適応基準（高齢者の場合）】
1. 75歳以上は個別に検討
2. 前治療の多い3rd lineは施行しない
3. 70～74歳：症例ごとに検討
4. 前治療での副作用が許容されている（参考にする）
5. PS 0

【アバスチン適応基準】
※消化管穿孔、重度の出血、動脈血栓、
高血圧性脳症/クリーゼ発症例には再投与不可

・高血圧：コントロール可能になるまで休薬
・尿蛋白：1+（0.15g～1.0g/24hr）に回復するまで休薬
※ネフローゼは投与中止

標準スケジュール		Day 1	・	・	・	8	・	・	・	15	・	・	・	22	・	・	・	28	Day 1	・	・
前投薬		↑				↑				↑											
タキソール	90mg/㎡	↑				↑				↑											
アバスチン	10mg/kg	↑								↑											

★投与基準不適合項目にチェック

【投与基準】	日	日	日	日	日	日	日	日
※白血球数：クール開始前（3000/1500以上）								
同一クール内（2000/1000以上）								
血小板数：75,000/mm3以上								
総ビリルビン：1.5mg/dL以下								
※AST/ALT：100U/L以下								
間質性肺炎または肺線維症を認めない								
多量の腹水、胸水を認めない								
感染を疑わせる38℃以上の発熱がない								
非血液毒性（食欲低下を除く）がGrade2以下								

<備考>

※上記基準すべてを満たすまで投与延期

【減量基準】

白血球減少（好中球）	クール開始時	グレード2	3000～2000 （1500～1000）	回復するまで投与延期 ※グレード4：1段階減量
	同一クール内	グレード3	1900～1000 （990～500）	
血小板		グレード4	25000未満	1段階減量
末梢神経障害		グレード3以上		1段階減量（考慮）
その他の非血液学的項目		グレード3以上		1段階減量（考慮）

※神経障害出現時：薬物治療や投与延期を考慮
※心障害：無症候性徐脈では経過観察
※ｱﾝﾄﾗｻｲｸﾘﾝ、ﾌﾟﾗﾁﾅ製剤の前治療例/併用例は要注意

肝機能障害時

GOT・GPT：400未満　かつ　T-Bil：1.5～2.4	25%減量
GOT・GPT：400未満　かつ　T-Bil：2.5～6.0	50%減量
GOT・GPT：400以上　または　T-Bil：6.1以上	中止

確認印	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査

確認印	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査